



シングルレバー 混合栓

取扱説明書

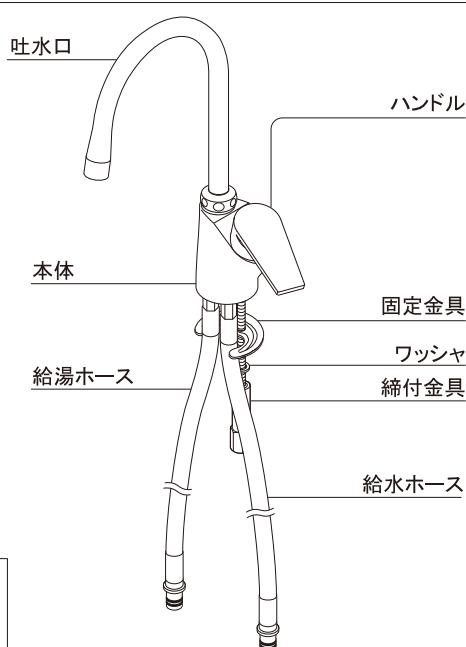
使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

製品同梱明細・各部のなまえ

117-136-D



*上記部材に加えて、
 ●取扱説明書 ●施工説明書 ●安全上のご注意 ●ご注意とお願い ●保証書を同梱しています。

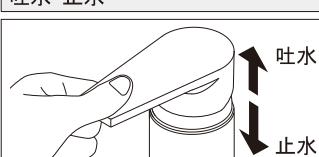
*品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。

*製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

使用方法

ハンドルの操作方法

吐水・止水



ハンドルを上げると「吐水」、下げるど「止水」します。

湯・水



ハンドルを上げた状態で真ん中より左にまわすと「湯」、右にまわすと「水」が出ます。
 *水から混合水に変わる時、クリック感があります。



●湯を使用する際は、必ずハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へまわし、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。

●ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、配管からの漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



ハンドルを操作する際は、ハンドルと本体の間に指などをはさまないようにご注意ください。

凍結防止方法

一般地でご使用の場合

凍結の恐れがある場合は、下記の予防を行ってください。

水栓周囲の温度が0°C以下にならないようにしてください。
 なお、0°C以下になる場合は、以下の方法で予防をしてください。

- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。(目安として1分間に牛乳瓶1本程度)



*凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

寒冷地でご使用の場合

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

- ①配管の水抜栓を操作して、水が出ないようにします。
- ③ハンドルを吐水状態にして、湯側いっぱいにまわして水を抜きます。
- ④吐水口(スパウト)から水が出なくなったら、水側いっぱいにまわして水を抜きます。

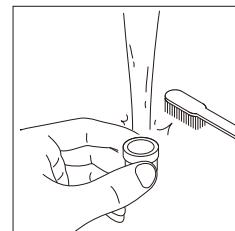
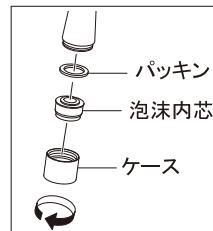
*水栓に解氷機は絶対に使用しないでください。



水抜きをされる際は、吐水口や混合栓本体が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。

お手入れのしかた

泡沫内芯のお掃除



最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなったり、高温の湯が出てくる恐れがありますのでご注意ください。やけどの恐れがあります。

器具のお手入れ

*別紙「ご注意とお願い」とあわせてご確認ください。



●水栓器具の金属部
 ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーブックスなどをしみこませた布でみがいてください。

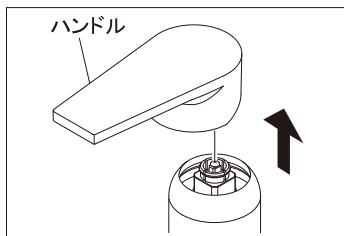
●水栓器具のプラスチック部・塗装面
 乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。



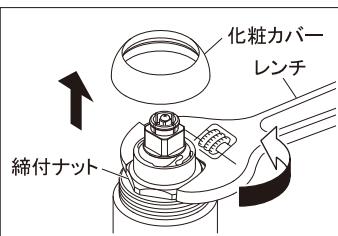
金属たわしやクレンザー・みがき粉など粒子の粗い洗剤・酸性や塩素系の洗剤・ベンジン・油などは、金属表面を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので使用しないでください。

カートリッジの交換方法

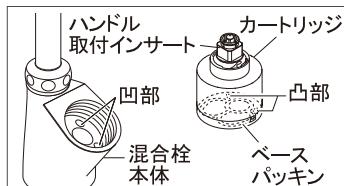
* 作業前に、必ず止水栓または元栓を閉めて止水してください。



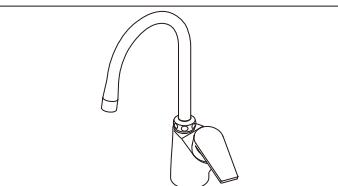
①ハンドルを上方向に抜取ります。



②化粧カバーを左にまわして取外します。
締付ナットに「レンチ」などをかけ、左にまわして取外します。



③古いカートリッジを抜取り、新しいカートリッジの底にベースパッキンがついているのをご確認のうえ、底の凸部が混合栓本体の凹部に合うように差込んでください。



④①～②の逆の手順で組直してください。
*ハンドルは「カチッ」と音がするまで差込んでください。

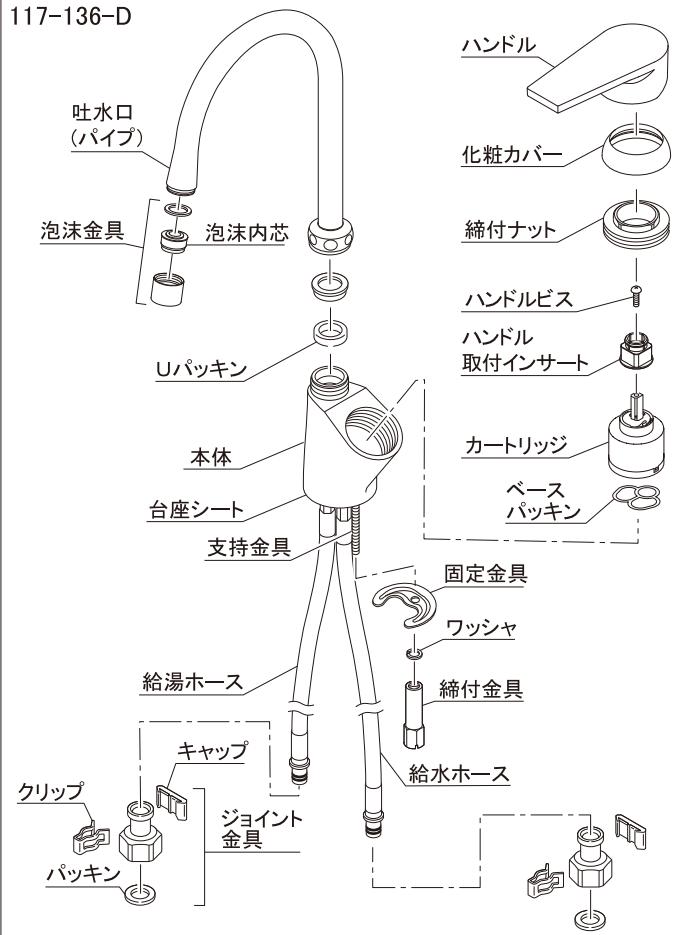
* 作業後は、必ず止水栓または元栓を開いて通水し、漏水がないことをご確認ください。

取付時の注意

- カートリッジ底にベースパッキンがあることをご確認ください。
- カートリッジ底の凸部を混合栓本体の凹部に合わせてください。
- 締付ナットは適度な力で締付けてください。
(締付けすぎるとハンドルが操作しづらくなります。)

分解図

117-136-D



* 製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、
ご了承ください。

こんな時には…簡単な点検と対処

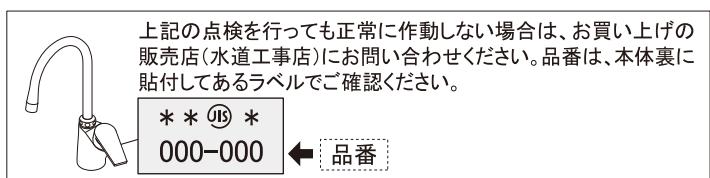
機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に **分解図** を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた
温度調整不良 高温しか出ない	●水側の止水栓が閉まっている ●給水圧より給湯圧の方が高い ●湯側の止水栓が閉まっている ●給湯圧より給水圧の方が高い ●水側の止水栓を調節する	●水側の止水栓を調節する
	●別紙「安全上のご注意」の「使用条件」をご参照ください。	●止水栓を調節する
低温しか出ない	●湯・水側の止水栓が閉まっている ●泡沫内芯の目詰まり	●泡沫内芯を掃除する
	●本体に湯・水がきていない ●湯・水側の止水栓が閉まっている	●湯・水の元栓を開く ●適正水量になるまで止水栓を開く
吐水不良 吐水量が少ない	●止水できない	●カートリッジを交換する
	●ハンドル下より漏水	●締付ナットがゆるい ●カートリッジの異常
止水不良 全く吐水しない	●Uパッキンの摩耗または損傷	●Uパッキンを交換する
	●ハンドルがかたい	●締付ナットを適度な力で締直す ●カートリッジを交換する



本体内蔵のカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。
故障の原因となります。

修理を依頼されるときは



株式会社 カクダイ

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

東京 ☎(03)3552-0981 名古屋 ☎(052)504-1551 大阪 ☎(06)6730-3391 福岡 ☎(092)611-4611
広島 ☎(082)278-2821 札幌 ☎(011)704-1511 仙台 ☎(022)239-8371

0520GF

M-A9857

無断転載・複写を禁ず